

京橋の印刷

4月20日1997・No.97

東京都印刷工業組合京橋支部
〒104 東京都中央区新富1-16-8
日本印刷会館3F 電話 3552-1855
FAX 3297-3790

発行人
十文字 康 雄



亀島橋より「高橋リバーシティ」を望む

奥村 孝道作(入船地区)

ちよつと気になる話し

副支部長 永井直裕

地下鉄に乗れば、パソコン雑誌の広告ばかり目につく、世の中どこへ行っても「インターネット」という言葉が飛びかっているが、私はパソコンはもちろんテレビの複雑な録画予約も苦手なほどのおじさん人間であるが、我家にもいつの間にかパソコンが置いてある。勿論使っているのは、高校生の子供である。子供は、初めての場所に出かける時、某印刷会社のホームページから地図を引き出しパソコンで運賃をプリントして外出して行く。何ともおかしな光景に見えるが、楽しんで活用している。私は学生の頃の小遣いの中から当時として大枚二千円を出してレコードを買ったものだが、今はレンタルCDを借りてMDにコピーしている。テレビと言えば一〇〇チャンネルの有料テレビが始まっている。又試験時期にはファックスでノートをプリントしている。最近では家庭にこういうものがない時代はもう考えられないようだ。これからは、パソコン+テレビ+電話という便利な物で光ファイバーケーブルの設置が進むにつれ、ますます変化していくようだ。私は新しいものを取りこむのが苦手で、せっぱつまらないと動かない人種であるが、そろそろ重い腰を上げなくてはマルチメディア時代についていけなくなりそうである。これを使いこなし、生活の楽しみを広げようと、後悔する前に明日へ向って前進を計りたいと思っております。

新年臨時総会

1月31日・箱根湯本温泉・
湯本富士屋ホテル

1月31日(金)、午後4時より、箱根湯本温泉・湯本富士屋ホテルにおいて、京橋支部平成9年新年臨時総会が開催されました。

当日は、午後2時から地区会長メンバーにより、会場設営等諸準備に入り、定刻4時、総会は永井副支部長の司会により開会しました。開会のことはを榎本副支部長が、続いて十文字支部長が次のような挨拶をされました。

「日本経済はこの数年、産業の空洞化が進んでおり、有形無形での外国からの圧力も強く、大変な時代を迎えているが、一方では、構造改革は着々と進められ、失業率についても顕在化



することなく、持ちこたえているということは、日本経済はなかなかのものだと解釈したい。

我々中小零細は自分の足で立ち、自分の力で生き、自分で前進する以外はなく、特に印刷業界にあつては受注難、デジタル化等の難題はあるが、情報文化産業の一翼は絶対に担えると確信して行きたい」と述べ、更に支部活動については、「本来組合の使命は、組合員が協調して、共存共栄が出来ることが原点」であるとの認識で、これからの事業を展開して行きたい」とあいさつしました。

このあと支部功労者、前期支部役員への感謝状と記念品の贈呈へと移り、まず今回から新たに設けられたⅡ支部功労者Ⅱへは本部常務理事を二期四年務められ退任された高千穂印刷(株)の小山英美氏に次のような感謝状と記念品が十文字支部長の手から贈られました。

感謝状

高千穂印刷株式会社

取締役社長 小山英美殿

あなたは新しい技術への対応と企業環境の整備・改善を標榜する東京都印刷工業組合にあつて常務理事として二期四年に



巨り献身せられ併せて当支部に対して大局的視点から私達が置かれている現況への認識とまた各々が支部の矜持を保つべき意識の高揚にご高配を賜りその成果は大きく実りつつあります
ここにそのご功績に対し深甚なる敬意と共に感謝の意を表します

平成九年一月三十一日

東京都印刷工業組合京橋支部
支部長 十文字康雄



続いての前期支部役員では、荒川龍治前支部長、関根勝前支部長、中島康信前支部長、石井精二郎前支部長、木島照夫前監査、前地区長を代表して山口順治前京橋地区長、前幹事を代表して竹山宗治前新富地区幹事が、お一人ずつ壇上で十文字支部長から感謝状と記念品を受けました。

また、来賓の挨拶では、まず、東印工組副理事長、田嶋一彌氏が次のように挨拶されました。「只今は、臨時総会が滞りなく終わりましたことを、お喜び申し上げます。その席で、長年役員をされた方々、小山様をはじめ、大勢の方々が本部並びに支部におきまして、大変ご苦労されましたことを心から敬意を表します。」

平素は、本部の事業運営に、支部長さんをはじめ、執行部の方々、支部の皆様にご尽力をいただき厚くお礼申し上げます。また、篠倉さんには常務理事として、労務委員会の委員長として現在は週40時間の問題、あるいは、先の時代を読んでの賃金体系の研究を委員会で作成されており、印刷業界のレベルアップに繋がって行くものと期待しており、心から感謝申し上げます。さて、年が明け、少しは明るい兆が見えて来るものと思っておりましたが、残念ながら円安株安の形で、重苦しい幕あけとなり、今年一年を象徴しているような感じがしております。

しかし、このようなときこそ、気持ちは明るく持つて、プラス思考に進んで行きたいと思っております。そのような中で、印刷業界の技術革新は、間違いなく日進月歩で進んでおり、特にマルチメディアの社会を迎えて、電子化への対応が迫られております。「印刷業界挙げて、これに取り組んで行かなければならない」と述べられ、更に、「昨年、日印産連で行われた印刷業界の「市場規模シミュレーション」では2000年には15兆円産業になるといわれていたものが、10年遅れで、15兆円から16兆円ぐらいになるのではないかと、出されており、しかも、電子媒体のとり入れ率が0%なら13兆円台、100%なら17兆円台になるという試算であり、それには、我々が電子化に大いに取り組んで行かなければならない」といわれたあと、4月から実施される、週40時間への対応にも言及され、最後に「京橋支部の益々のご発展と、ご企業のご繁栄

を祈念申し上げます」と挨拶されました。

続いて、中央区工団連副会長、小葉忠昭氏、そして中央区商工課長、斎藤裕文氏から挨拶がありました。斎藤課長の挨拶では、「昨年の中京区産業文化展「へそ展」で京橋支部の皆様方から、力のこもった援助をいただき感謝いたします。また、区の新年度予算編成期ですが、中小企業振興対策については、一層、力を入れて行きたい」との挨拶がありました。

このあと、閉会のことを福田副支部長が述べ、約1時間で総会は終了しました。

午後6時からは、関連業界27社の方々のご出席をいただき、20名が揃って記念撮影の後、青柳、山崎両副支部長の進行で新年宴会が開かれ



ました。十文字支部長が挨拶を行い、関連業界の方々に日頃のご協力にお礼を述べた後では、関連業界を代表して、東製工組京橋支部長、岸田俊辰氏が挨拶されました。

続いて、当支部の小宮山顧問が乾杯の音頭をとり、一同乾杯をして賑やかに歓談となりました。この後、関連業界の方々をお一人ずつ紹介、地区代表によるカラオケ大会へと移り、宴は盛り上がりました。8時過ぎ、小山支部顧問による中メがあり、宴会もお開きとなり、翌朝、朝食後に解散となりました。
(横田)

東印工組「'97新春のつどい」

1月13日(月)、17時30分から、芝公園・東京プリンスホテル「鳳凰」にて、東印工組「'97新春のつどい」が、組合員・来賓・関連業界合わせて約1,100余名が出席して盛大に開催されました。

「印刷文化の歌」の演奏があったあと、田島副理事が「開会の辞」を述べられ、次いで、小林副理事長の先導で「印刷産業人綱領」を全員で唱和しました。

続いて野村理事長が主催者挨拶を行い、「価格競争が厳しいが、各社が自社の原価をとらえる努力が必要であり、その上で組合員の団結をし、販売を行って行くことが大切である」又、「今年をマルチメディア元年と称して、本日行われるインターネット・ホームページの開設披露をきっかけに新たな需要を開拓していきたい」と挨拶されました。



中央区中小企業商工業 関係者表彰式

2月19日(水)、15時から中央会館7階にて、中央区・区商連・区工団連主催の中小企業商工業関係者の表彰式が行われました。

工業事業主表彰(印刷部門)では、京橋支部関係からは、(株)白橋印刷所白橋達夫氏、誠文社印刷(株)荒川龍治氏の2氏が受賞され、優良従業

員表彰では、高千穂印刷(株)1名、誠文社印刷(株)1名、(株)白橋印刷所2名、白橋フォーム(株)1名がそれぞれ10年、30年以上で受賞されました。矢田中央区長の挨拶をはじめ、主催者側、来賓の方の祝辞の後、受賞者を代表して、(株)白橋印刷所の白橋達夫氏が謝辞を述べました。



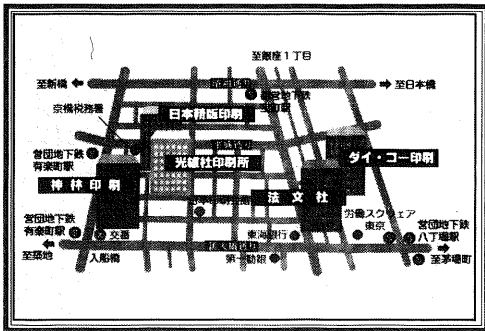
地区だより

粹な町〜新富の印刷

「旦那さん、梅の木が枯れてしまったぜ」
庭から植木屋さんの呼ぶ声が、突然耳に入った。たしかに今年花の数も心なしか少なく、寂しく思っていた。だが、見た目には何の変化もなく、枯れるなどとは予想もしていなかった。長年可愛がつてきた梅の木が枯れたのもショックだが、その前兆に気付かなかった自身のおかげだが、よりショックであった。

粹な町〜新富の印刷

新富モールへようこそ。新富町の印刷5社でつくるページです。



東京都中央区新富町の私たちは、日本の印刷産業発祥の地といわれる東京都印刷工業組合京橋支部に所属しています。
新富町は、戦前300余人、昭和30年頃は120〜130人の「働下芸者」と呼ばれる芸者衆がいた三業の町としてにぎわいました。
今は近代化的なビル立ち並ぶ町になりましたが、昔の風情を残すいきな街でもあります。
現在、新富マップを作成中です。飲食店や名物の店などを紹介していく予定です。

- 神林印刷
- ダイコー印刷
- 法文社
- 新富マップ(工事中)

先ごろ本部理事会で資料が配られた。これによると、四カ月間で46社もの会社が組合を脱会している。これも私にはショックだった。業界の厳しい現実には、私はいまさらながら暗い気分になった。

梅の木のようなことは、事業にも言えるのはなかろうか。いま業界には、デジタル化の荒波が押し寄せている。にもかかわらず、永い活字の歴史にどっぷり漬かっているうちに、技術革新から取り残され、気が付いたときには、会社という金のある木が枯れている。思うだけでも恐ろしいことではないか。

新富地区会の中で、ごく自然の成りゆきで新富五社会(光雄社、ダイコー印刷、法文社、日本精版印刷、神林印刷)なるものが生まれ、数年前から月一回の割合で夜の飲食を共にし、駄弁と放談を試みていた。近ごろは経費節減も考えて、昼食の二時間ばかりを費やし、印刷業界の動向、社員の待遇、税金等々、共通の悩みごとを語り情報を交換している。

ある日、ダイコー印刷の木島氏の知人から、印刷業界はデジタル化の対応が遅れている、と指摘をうけた。そこで早速、五社会では各社それぞれ電子メールは勿

論のこと、さらに「粹な町〜新富の印刷」というホームページの作成を試みた。

我が社では半年以上かけて、会社概要、営業品目、そして印刷アラカルトが昨年十一月に完成した。出来、不出来は別として、この試みは私の勉強に役立ったものは言うまでもなく、同時に社員の教育にも大きな効果があった。完成披露における社員の喜びと感激は、いまでも私の目に焼きついている。

なお印刷アラカルトには、ミズノ・プリンテング・ミュージアムを利用させていただいており、この際、水野社長には改めて厚くお礼を申し上げます。

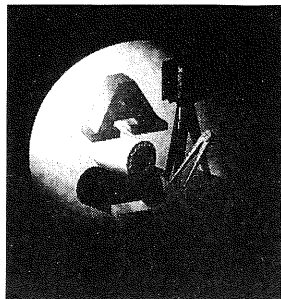
まずホームページの誕生は見たものの、これからどう育てていくかが五社会の大きな課題である。

新富地区会の印刷業界ばかりでなく、粹な町新富の老舗の紹介をも載せて、内容をより豊かにし、技術的にもデザイナー的にも工夫を凝らし、営業戦略上の有効な手段にしたいと思っている。こうした目標のもとに、情報処理加工業としての企業認識をもち、社員一丸となって働いているところである。百聞は一見にしかず、皆さん、各社のホームページをアクセスしていただきたい。(光雄社工事中)

ひよんなことから日本印刷新聞社で『五社会が共同でホームページ開く』のご紹介をいただき、ご配慮に感謝いたします。

(新富地区・神林)

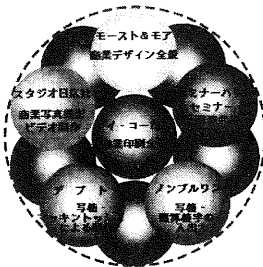
何をお求めですか？



これが私たちの打ち合わせの始まりです。これをやりたい、これを作りたいがどうしたらよいか良い企画やアイデアが欲しい。そんな時には私たちにお願い合わせ下さい。きっと良い解決法があります。

- ポスター、チラシ、パンフレットなどを作りたい
- SP企画・ツール立案、データベースの構築、入力、CD-ROM制作。
- グラフィックデザイン・DTP・CGなどのデジタル制作。
- 編集について考えている。
- 写真撮影、ビデオ制作をしたい。
- 写植、電算写植が必要。
- 文字組版、軽印刷をしてほしい。
- セミナーの企画、講師を頼みたい。
- グループ各社の会社概要
- お問い合わせ、メールはこちらへ

グループQ (球)



- ダイ・コー印刷
- モースト&モア
- ノンブルワン
- スタジオ日広社
- セミナーハウス
- デパート

グループQの業務領域

商業印刷全般の企画/制作
マーケティング企画/調査
SP関連の企画/制作/代行
DM関連 (企画/制作/発送)
データ入力/集計/分析
ノベルティ企画/制作
広告代理業 (企画/制作/出稿)
SP/PRコンサルティング
デジタル制作関連 (企画/制作)

ダイコー印刷株式会社 (http://www.il-net.or.jp/uhp/daiko/index.html)
E-mail daiko@il-net.or.jp



本社 〒104 東京都中央区新富1-19-2
TEL 03-3551-3465
FAX 03-3551-6947

●会社概要●

●営業案内●

●八王子工場・設備●

●様々な新富マップ●

●印刷関連のホームページ●

●il-netのホームページ●

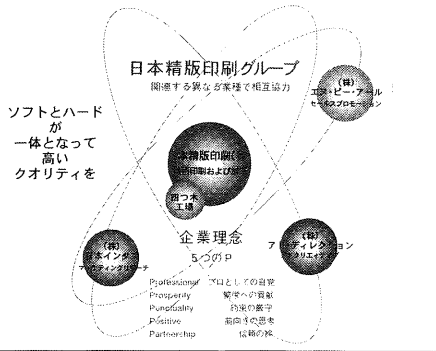
株式会社 (http://www.il-net.or.jp/uhp/hpc/index.html)
E-mail hpc@il-net.or.jp



時代とともに常に変革……

「継続は力なり」といいますが、時代に先がけたイノベーションを常に行うことで、当社は60年の歴史を築いてきました。光ファイバーが喉元に接続される2010年ごろには、多くの情報が多様なメディアを通じてサービスされることが予想されます。情報の収集・加工・伝達を使命とする当社では、そうした進展への対応もすでに始めています。情報のデジタル化やマルチメディアの開発などの技術を活用した新しい分野への事業の拡大と変革を模索しています。どのような情報を、どのように加工し、どのような方法で伝達したらクライアントにとってより効果があるのかを、印刷することだけにこだわらず、グループの総力を結集してあらゆる角度から提案します。クライアントの心を満たし、喜んでいただくために……。

グループならではの総合パワー!



日本精版印刷株式会社 (http://www.il-net.or.jp/uhp/nspr/)
E-mail: nspr@il-net.or.jp

提案と実践で信頼をより確かなものに

Originalty

Sincerity

Service

めまぐるしく変化する現代社会。常に新しい視点で見つめ、顧客のニーズに踏まえた確かなコンセプトに基づいてハイクオリティな印刷物を制作します。

優れたクリエイティブワークでお応えします。

情報収集などを通してクライアントニーズを正確に把握し、基本的な企画戦略を構築していきます。従来のアナログ印刷をはじめ、マッキントッシュによるデザインシステムなど、最新機器設備は多様多彩。「デジタル」の世界がどんどん広がっている印刷業界において多彩なプレーンとの積極的な共同作業で、優れたクリエイティブワークと高度なクライアントサービスを展開していきます。



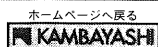
クライアント
企画・デザイン
版下作成
製版
印刷
製本・納品



カタログ
パンフレット
ポスター
ラベル
社内報
諸事務用紙票類



電子出版
ホームページ作成
CD-ROM
DVD
画像データベース
Acrobat



神林印刷株式会社 (http://www.il-net.or.jp/uhp/kbp/index.html)
E-mail kbp@il-net.or.jp

第二回中央区産業 振興懇談会開催

前年十二月三日の第一回に引続き、去る二月十日(月)中央区役所において「第二回中央区産業振興懇談会」が開催された。出席は第一回懇談会同様、京橋・日本橋両支部執行部を中心に、京青会幹部等を含め十数名、行政側からは成蹊大学経済学部相原修教授を座長に、鈴木助役以下企画部、地域振興部、都市整備部等の関係部課長の出席を得て行われた。

前回「印刷技術の変化と区内印刷業の今後の展望」、「業界における情報化への取組みと人材育成」を主題に、私達が置かれている厳しい経営環境をも含め、卒直な意見、要望を申し述べたが、行政サイドからの反応も予期以上に早く、直ちに今期より地域振興予算が生まれ、不況下における地域産業の振興に対する積極的な働きかけを汲みとることが出来た。五月の支部総会後を見据えて、両支部が区行政と連携し、区内印刷業がデジタル化への認識を高め共有し得るよう、デジタル化入門編ともいべきDTP研修会を共催すべく、現在DTPセミナーのアンケートを精力的に回収、分析しているところである。

また支部独自のインターネット・ホームページ開設の実現に向けても、行政サイドと密接に連携しつつ歩み出したところである。

支部の動き

1月6日(月)支部事務局仕事始め

1月10日(金)中央区工団連新年会(18時〜)於・中央会館

1月13日(月)本部「97新春のつどい」(17時30分〜19時30分)於・東京プリンスホテル

1月21日(火)部長・監査・地区長会(12時〜)於・支部会議室

1、9年新年臨時総会、当日の対応について

。小田急ロマンスカークリーパー切符手配

。宿泊部屋割確認

。受付、案内等役割り確定

。その他

2、事業一般廃棄物の回収方法について

。3時10分〜10分程度、(株)シオザワのリンクル事業部からの説明

1月24日(金)東製工組京橋支部「新年研修会」於・銀座東急ホテル(18時〜) 十文字支部長出席

1月28日(火)厚生事業協同組合「新年懇親会」於・人形町北浜本店(18時〜) 十文字支部長出席

1月31日(金)京橋支部9年・新年臨時総会開催(16時〜17時30分) 於・箱根湯本温泉・湯本富士屋ホテル

司 会 永井副支部長

。開会のことば 榎本副支部長

。挨拶 十文字支部長

議 事

支部功労者への感謝状・記念品の贈呈

前期役員への感謝状・記念品の贈呈

その他

。来 賓 挨拶

東印工組副理事長 田島一彌殿

中央区工団連副会長 小葉忠昭殿

中央区商工課長 斎藤裕文殿

中央厚生事業協同組合専務理事 長山 浩殿

。閉会のことば 福田副支部長

。新年宴会次第(午後六時予定)

。進行 青柳副支部長

山崎副支部長

。記念写真撮影(全員)

。挨拶 十文字支部長

。関連業界代表挨拶

東製工組京橋支部長 岸田俊辰殿

。乾 杯京橋支部顧問 小宮山敬之殿

。関連業界紹介

― 談 話 ―

。演 芸 のど自慢・カラオケ大会

。中 介 京橋支部顧問 小山英美殿

2月6日(木)本部支部長会(12時〜)於・本部会議室 十文字支部長出席

2月10日(月)中央区・第2回中央区産業振興懇談会(18時〜20時) 於・中央区役所8階

2月13日(木)部長・監査・地区長会(12時〜13時30分) 於・支部室

1、支部長会報告事項

2、各種委員会報告事項

(構改、事務用、商業、教育、環境)

3、今後の支部活動・事業計画策定について

。平成9年度通常総会開催の件

。支部主催「長寿の集い」開催の件

。支部インターネット開設の件

。中央区商工業振興懇談会報告事項

4、その他の事項

。「京橋の印刷」97号の発行について

。次回、部長・監査・地区長会開催日
3月13日(木)

2月19日(水)中央区・優良事業主表彰・従業員表

彰(15時)於・中央会館

3月6日(木)本部支部長会(15時)於・本部会

議室、十文字支部長出席

3月13日(木)部長・監査・地区長会(12時~13時

30分)於・支部室

1、支部長会報告事項

2、各種委員会報告事項

(資材・総務・労務・厚生・小企業・商
業・教育・構改・事務用)

3、今後の支部活動・事業計画について

。平成9年度通常総会・役割について

。支部事業報告書の作成・予算案の作成に
ついて

。支部「長寿者の集い」対象者確定につい
て

。支部インターネット開設と運営について

4、その他の事項

。「京橋の印刷」97号の発行について

。次回、部長・監査・地区長会の開催日に

ついて

。中央区「災害時における支援協定」につ
いて

支部員の異動

脱退組合員

。住宅印刷(株)、綿引 晃氏(八丁堀地区)

12月

。(有)中山印刷所、中山英男氏(湊地区)

3月

。(有)光成社、飯塚久男氏(湊地区) 3月

。(株)ジャテック、富岡 信氏(湊地区)

3月

。(株)一世館、金子隆吉氏(湊地区) 3月

。(有)精巧印刷、石渡将史氏(新川地区)

3月

。日新事務器(株)、金井豊司氏(新川地区)

慶 事

。(有)青柳印刷所(湊地区) 青柳晴男殿長男御

結婚(3月)

お悔やみ申し上げます

▼新川地区、(株)大成印刷社社長御母堂、須賀

ヨシコ殿御逝去(2月)

編 集 後 記

花の便りも北国から届くこの頃、4月1日から週40時間労働制が現実的なものとなりまし
た。

さて、京橋支部新年臨時総会も盛大に行われ、
十文字支部長が云われている「電子化時代」の
具体的取組みが、支部インターネット開設を足
場として、展開されようとしています。

我々業界が生き残りを掛けた電子化への道、
そのナビゲーター役としてのホームページ開設
の意義は大きなものであり、今後の運用に期待
したいものです。
(横田)

